

あとがき

子供の頃、偉人伝を読むのが好きだった。いつも思ったのは、偉人たちは何と揃いも揃って幼児期に辛い体験をしているのだろうということだった。例えば、明治の偉大な政治家、児玉源太郎は、幼少時に目の前で肉親を殺されるなど、PTSDになってもおかしくないような苛酷な体験を何度もくぐり抜けて成長してきたのである。

今、日本は若い人に夢を与えられない社会だと言われる。若い人が無差別殺人に走るのも、無気力なのも夢のない社会のせいだという論調が多い。学生時代に挫折したせいで世の中を恨んで殺人に走るような人が出てくると、若い時に挫折を与えるような教育が良くないという意見になる。しかし、いくら小中学校時に成績が良くても、優秀な学生が集まる高校に入れば成績が下がるのは当然ではないだろうか？それを挫折と捉え立ち直れないなら、そうした学校を選ぶべきではない。常に上位にいられるような学校を選び、プライドと自信を失わないようにすればよいのだ。

格差社会といわれ、格差を否定的に捉える人が多い。しかし、人間が共同生活をしている以上、格差がなくなることなどあり得ない。人は他人と同じでありたいと思う反面、その一方で何かしら他人にないものを持ちたいという格差願望があるのが普通だからである。格差をなくそうとすればするほど、別の格差が生まれてくる。筆者が子供の頃、日本は貧しく格差もまた大きかった。だからこそ人々は豊かになりたいという単純な夢を持つことができた。皆が豊かになったら、このような夢を持つことは難しくなる。

人々は今、余りにも与えられることに慣れてしまった。夢ですら与えられるべきだと思っている。夢を求めて研修医は、収入が良く聞こえの良い病院に集まる。そこで5～6年のうちに3篇の論文を書き、専門医試験を通れば晴れて皮膚科専門医となる。しかし与えられるのはそこまでである。その先の夢を見つけるのは各人の努力次第である。“平和な世の中に住みたい”というささやかな夢を見ていた時代の人々から見ると、現代は夢のような世の中である。夢が実現してしまったからこそ、夢を見ることができなくなっていることに人は気付いていない。

(塩原 哲夫)

【顧問】

石川 英一
新村 真人
田上 八朗
西川 武二

【編集委員】

瀧川 雅浩
伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
天谷 雅行
中川 秀己

学会・研究会のお知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日(演題募集がある場合は締切日)の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科 (第62巻 第9号)

2008年8月1日発行(毎月1回1日発行)

定価2,835円(本体2,700円+税5%)

(2008年年ぎめ予約購読料 39,930円)
(増刊号を含む13冊・配送料弊社負担)

(担当:川村・中田)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5715

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- JICLS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は<http://www.igaku-shoin.co.jp>です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhifu/>